

広報

かわづ

April

4

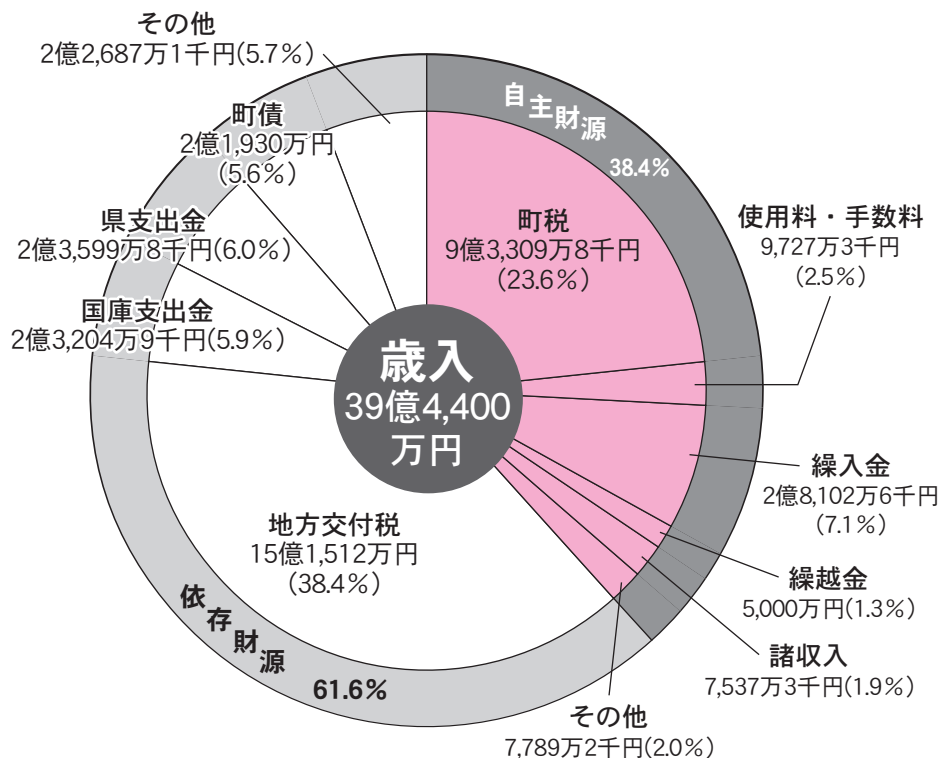
2016年 No.524

35人が新たな旅立ち

(3月15日 さくら幼稚園卒園式)



一般会計歳入の構成



平成28年度 予算

平成28年度当初予算が町議会3月定例会で可決されました。一般会計の予算総額は、39億4400万円で、前年度の当初予算に比べると1億3000万円（前年比3・2%）の減額となりました。上地区の光ファイバ網整備や教育関係施設の耐震補強などの大型事業が完了し、前年度より減額となりましたが、過去5年間では2番目の規模となる積極的な予算となりました。

河津桜並木



歳入の特徴

前年度当初予算に比べ、自主財源全体では、1516万9千円（前年比1・0%）の増額となりました。これは財政調整基金などの繰入金が増加したためです。また、町税は前年度より減額となりました。これは、民間企業が整備した風力発電施設による町税の増加やふるさと納税などの寄附金増加を見込んだことによるものです。



3月定例議会で可決された平成28年度予算書

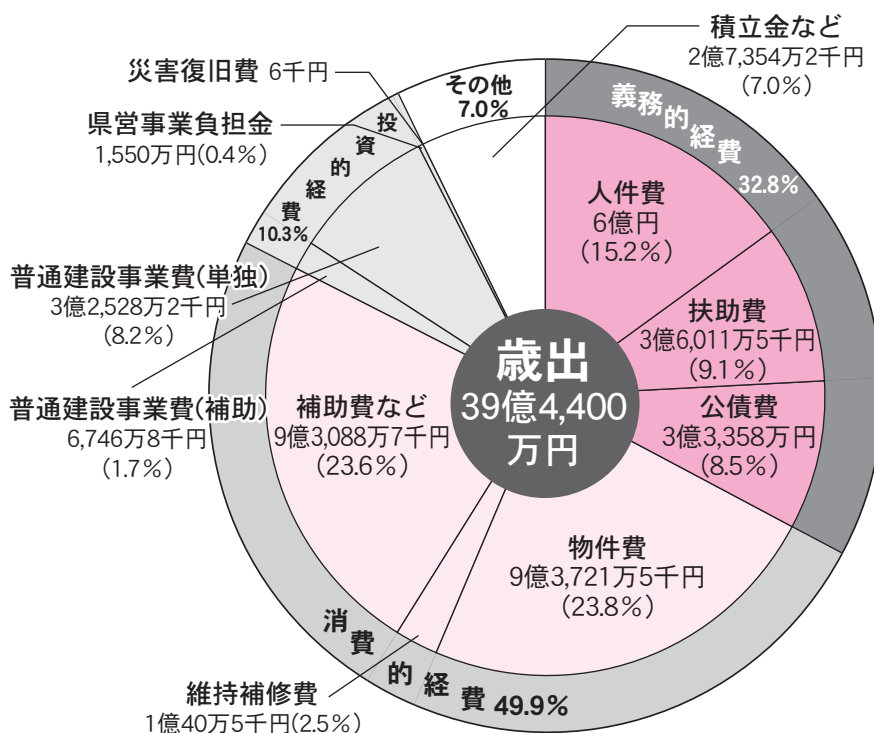
円（前年比16・0%）の減額によるものです。町債は事業の実施にあわせて7180万円（前年比24・7%）の減額となりました。

暮らしやすいまちづくりに、 一般会計39億4,400万円、 総額65億45万5千円。

目的別 性質別

一般会計歳出の構成

民生費 8億3,254万2千円 ■救急医療対策事業1億65万2千円など
総務費 6億3,227万5千円 ■上河津財産区補助事業3,100万円など
衛生費 5億7,391万8千円
教育費 4億6,063万1千円
商工費 3億9,325万3千円
公債費 3億3,358万円
土木費 2億4,773万6千円
消防費 2億3,869万円
農林水産費 1億6,729万8千円
議会費 5,407万1千円 予備費 1,000万円 災害復旧費 6千円



歳出の特徴

義務的経費は、支給時期の改正による臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金給付事業の扶助費と町債償還額の減額などにより、7798万1千円（前年比5・7%）の減額となりました。

消費的経費は、遺跡発掘調査事業や上河津財産区補助事業などの増加要因もあるものの、光ファイバ網整備補助事業の完了などにより、3180万1千円（前年比1・6%）の減額となりました。

投資的経費は、教育関係施設の耐震補強事業の完了などにより、4671万9千円（前年比10・3%）の減額となりました。

特別会計予算

合計 25億558万1千円

特別会計名	当初予算額
河津駅前広場整備事業	435万7千円
土地取得	95万5千円
国民健康保険	14億8,039万4千円
介護保険	8億9,443万2千円
後期高齢者医療	1億94万3千円
国民宿舎「かわづ」運営事業	2,450万円

特別会計・企業会計

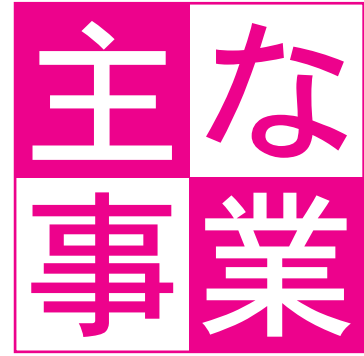
公営企業会計予算(歳出)

合計 3億108万2千円

企業会計名	当初予算額
水道事業	2億510万5千円
温泉事業	9,597万7千円

■予算の基本■ 町の行政を運営する基本的な収入と支出を一般会計といいます。これに対して特別会計は、保険料などを扱う特定の事業を行う会計で、国民健康保険事業など6つの会計を設けています。公営企業会計とは、水道や温泉など公共の利益を目的にして経営される収入と支出で、独立採算制により運営されています。総額は、これらの会計をすべて合わせた町の総予算額です。（金額は各会計間の重複分を除いた額）

平成28年度一般会計



本年度行う主な事業を町の第4次総合計画基本計画の分類に沿って紹介します。当初予算は、規律ある財政運営を堅持し、第4次総合計画の着実な推進を図るとともに、喫緊の課題に対応するため、以下の5つのテーマに沿った事業に予算を重点配分しました。

□継続事業 ■新規事業

平成28年度予算の重点テーマ

- ① 予防と健康管理による健康寿命延伸対策の推進
- ② 人口減少・少子高齢化対策の強化推進
- ③ 地域資源・地域活力を生かした産業活性化の推進
- ④ 伊豆縦貫道の整備推進と町内道路交通網の整備・長寿命化対策等による快適な住環境基盤の強化
- ⑤ 地震津波対策アクションプログラム2014等諸計画に則った防災・減災対策の実施

一人ひとりが
輝くまちづくり
(健康・福祉・医療)

- 救急医療対策事業 1億65万2千円
- 児童手当等支給事業 9918万5千円
- 障害者(児)自立支援事業 9900万3千円
- 保育園等運営支援事業 6910万円
- 地域型保育事業 3005万7千円
- 成人予防接種事業 562万円

65歳以上の高齢者などに対



する季節性インフルエンザ予防接種費用の一部を補助します。1人2000円補助を本年度から1人2500円補助に増額しました。

接種費用の補助額を増額しました

- 子育て応援住宅整備支援事業 150万円

18歳未満の子どものいる世

豊かな心身を育む
まちづくり
(教育・文化)

帯が実施する住宅のリフォーム、増改築工事(新築は木造のみ)に助成します。100万円以上の事業に対し補助率10分の1、限度額15万円(県制度との併用可能)

□ 複合施設建設整備事業

6819万2千円

児童福祉関連施設や文化的施設・防災等を兼ね備えた複合施設の整備事業。本年度は施設整備実施設計と建設予定地の遺跡発掘調査を行います。

■ 河津中学校校舎屋上防水対策事業 3757万6千円

河津中学校校舎の屋上防水工事を実施します。



河津中学校校舎

■ 西小学校校体育館天井落下防止対策事業 3488万3千円

西小学校校体育館の天井落下

防止対策工事を実施します。
■ 海洋センター体育館改修事業 2406万円

海洋センター体育館の改修工事を実施します。

■ 各小中学校デジタル教科書導入事業 1055万8千円

デジタル教科書教材並びに電子黒板を各小中学校に導入します。

■ 東小学校校体育館床張替修繕事業 184万円

東小学校校体育館の床全面張替修繕を実施します。

Ⅲ 地域資源を活かした まちづくり (産業・観光)

□観光施設整備管理事業

1億2871万2千円

観光施設の維持管理、修繕や土地賃借料支払いなどの事業です。本年度は大滝遊歩道整備事業、踊子歩道水垂トイレ整備事業、各観光施設へのWiFiスポット整備事業を実施します。



大滝への遊歩道を整備

□河津バガテル公園管理事業

9004万7千円



フラワーシーズンは4月28日～

□踊り子温泉会館運営事業

5663万9千円

□観光振興事業

4574万円

□森林・林業振興事業

4465万6千円

□地域づくり推進事業

3111万2千円

コミュニティセンターの維持管理や地区公民館修繕の原材料支給を行います。本年度は新たに地域おこし協力隊事業を開始するとともに、ふるさと納税事業の内容を拡充し、推進します。



ふるさと納税制度拡充

Ⅳ 豊かで快適な まちづくり (生活・環境・安全)

□ごみ処理対策事業

2億2759万9千円

□常備消防事務事業

1億6221万4千円

□道路維持事業

7300万円

町道の維持修繕、補修工事、交通安全施設設置工事を行います。本年度は町道上峰線調査設計業務を実施します。

□橋梁維持事業

3498万2千円

橋梁長寿命化修繕計画に基づく補修として、3橋の調査設計、2橋の補修工事を行います。また、川横地内にある川久保橋予備設計業務を実施します。



予備設計業務を行う川久保橋(川横地内)

■落石防護施設新設事業

1700万円

町道見高浜線と町道萩ノ入2号線に落石防護施設を設置します。

■都市計画道路及び用途地域変更方針作成事業

537万円

■災害廃棄物処理計画策定事業

291万6千円

■伊豆縦貫天城峠道路建設促進 期成同盟会負担金

20万円

V 町民協働の まちづくり (行政と住民の協働)

□基幹系システム管理事業

5863万6千円

□新公会計システム事業

129万6千円

町の健全な財政運営に必要な財務書類を作成するために、新公会計日々仕訳システムを導入します。

□基幹統計調査事業

85万6千円

国における産業構造の情報整備に、経済センサスを実施します。

■賀茂地方税債権整理回収協議会事業

49万9千円

県および賀茂地域の市町が連携して協議会を設立し、地方税などの整理回収を実施します。

■総合戦略推進事業

18万3千円

町総合戦略推進会議(仮称)を設置し、町総合戦略における各種事業の達成度合いの確認などを行います。

特別会計および 公営企業会計予算の 主な事業

国民宿舎「かわづ」運営事業会計

2450万円

上河津財産区が実施する予定の国民宿舎「かわづ」解体事業費の一部を補助します。

■第2次温泉給湯事業

9597万7千円

温泉の集中管理を行う給湯事業を新たに、平成28年度から15年間の予定で開始します。

**第4次総合計画の
着実な推進と
重点テーマに沿った
各種事業に取り組みます。**

info 1

初代河津桜守人に27人認定

河津桜守人育成講座および河津桜守人認定証授与式

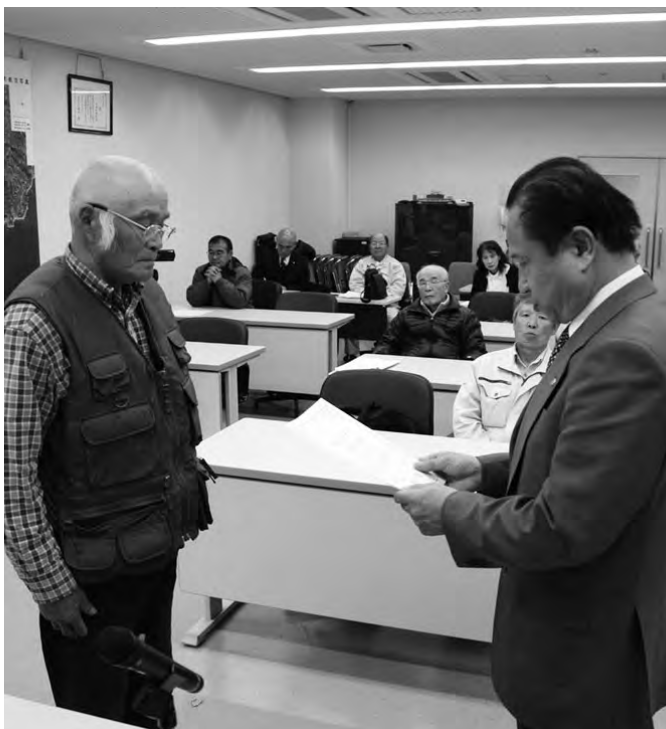
河津桜保護育成の担い手として
今後の活躍に期待

第10回河津桜守人育成講座
および河津桜守人認定証授与
式が3月16日、役場災害対策
本部室で行われ、講座を受講
した町民27人が初代河津桜守
人として、相馬宏行町長から
認定証を受け取りました。
区の推薦と公募で参加を希
望した受講者は、昨年9月か
ら全10回にわたり、樹木医や
有識者による講習や実習で河
津桜の特徴や病害虫対策、剪
定方法などを学び、認定試験
を経て、初代河津桜守人の認
定を受けました。

式では相馬町長が「初代河
津桜守人として、これからは
地元での人材育成にも努めて
いただき、河津桜の知名度を
国内だけではなく、世界にも
発信してほしい」とあいさつ
を述べ、認定者を代表して中
村友美さんⅡ見高浜Ⅱが「講
座で学んだことを生かして、
日ごろから河津桜を観察する

ような心がけ、地区の桜を守り、
今後は皆さんと町の桜を守っ
ていきたい」と抱負を語りま
した。

式後は、役場駐車場に植え
られている河津桜の前で記念
撮影を行い、認定後初の活動
として、㈱加藤樹木医事務所
の加藤正通氏を講師に、学ん
だことを復習しながら河津桜
に施肥を行いました。



相馬町長から認定証を受け取る受講者



役場前で記念撮影

info 2

移住者の増加に期待

移住お試し体験館完成

協議会の事業を活用

町は4月1日から運用を開
始する移住お試し体験館「な
ごみの里かわづ」のオープニ
ングセレモニーを3月19日に
開催し、相馬宏行町長や県職
員、町議会議員、移住推進団
体の関係者がテープカットや
施設の内覧をして完成を祝い
ました。

お試し移住は、新しい人材
を呼び込み、地方が抱える人
口減少などの課題解決や地域
活性化を図る目的として、移



移住体験施設の完成を祝う関係者

住先の生活環境などを知って
もらおうと多くの自治体が始
めている事業です。

県や賀茂地区1市5町、移
住推進団体からなる賀茂地域
ふれあい事業推進協議会の助
成を受けて、町が借上げた田
中地内にある空き家を移住お
試し施設として改修しました。

施設は木造2階建て（2LDK）で、電化製品などの家
財道具一式を完備しています。
町は施設を活用し、大都市圏
からの移住・定住希望者の増
加対策を進めていきます。

平成28年度から 軽自動車税の税額が変わります

車種や新規検査年月で
税額が異なります

地方税法の改正により、1
年延長となっていた軽自動車
の税額が変更になります。
車両の種類や新規検査年月
によって、適用される税額が
異なりますので自動車検査証
などをご確認ください。

(表1) 原動機付自転車、二輪の軽自動車、二輪の小型自動車、小型特殊自動車

車種区分		新税額	旧税額
原動機付 自転車	50cc以下	2,000円	1,000円
	50cc超～90cc以下	2,000円	1,200円
	90cc超～125cc以下	2,400円	1,600円
	ミニカー	3,700円	2,500円
二輪の軽自動車(125cc超～250cc以下)		3,600円	2,400円
二輪の小型自動車 (250cc超)		6,000円	4,000円
小型特殊 自動車	農耕作業用	2,400円	1,600円
	その他 (特殊作業用)	5,900円	4,700円

(表2) 軽四輪および軽三輪

車種区分			税額 (年間)					
			現行税額	新税額	重課税額	グリーン化特例 (軽課) 適用		
						25%軽減	50%軽減	75%軽減
軽三輪車 (総排気量660cc以下)			3,100円	3,900円	4,600円	3,000円	2,000円	1,000円
軽四輪車	乗用	自家用	7,200円	10,800円	12,900円	8,100円	5,400円	2,700円
		営業用	5,500円	6,900円	8,200円	5,200円	3,500円	1,800円
	貨物	自家用	4,000円	5,000円	6,000円	3,800円	2,500円	1,300円
		営業用	3,000円	3,800円	4,500円	2,900円	1,900円	1,000円

原動機付自転車、二輪の軽自動車、二輪の小型自動車、小型特殊自動車には…

新車・中古車を問わず全ての車両に(表1)の新税額が適用されます。

三輪以上の軽自動車には…

平成27年3月31日以前に所有している新車・中古車は(表2)の現行税額が適用され、平成27年4月1日以後に最初の新規検査(注)を受けた車両から、新税額が適用されます。

また、最初の新規検査から13年を経過した環境負荷の大きい車両は、重課税が適用されます。(ただし、電気、天然ガス、メタノール、ガソリンハイブリッドおよび被けん引車の各車両は対象外)

平成28年度の重課税対象は、最初の新規検査が平成14年12月以前の車両です。平成29年度は、最初の新規検査が平成16年3月以前の車両が対象と

なり、以後、対象年度が1年ずつ変わります。

なお、環境性能が優れた車両には、税額を軽減するグリーン化特例(軽課)が適用されます。

(注) 最初の新規検査…自動車検査証(車検証)の「初年度検査年月」

自動車検査証				平成 年
車種区分	交付年月日	初年度検査年月	自動車検査証の備考	備考
		平成23年 3月		
車体番号	車検年月日	初年度検査	重課税	備考
名	姓	登録番号	原動機の種類	総排気量(cc)
又は名称				
所				
又は名称				

最初の新規検査年月は、車検証のここに記載されています。

◎毎年4月1日現在の所有者(納税義務者)に軽自動車税が課税されます

軽自動車税に月割制度はありません。4月2日以降に廃車や譲渡をしても、その年度の軽自動車税の納付が義務付けられています。

◎車検切れなどにより使用不能になっても廃車処理されません

廃棄や車検切れ、使用不能で放置している場合でも廃車申告が提出されなければ、継続して課税されます。必ず廃車の手続きを行ってください。

◎廃車・名義変更・住所変更などの手続き先

車種区分によって手続き先が異なります。各種手続きでお困りの際はご相談ください。

◎原動機付自転車・小型特殊車両

役場町民生活課税務係
(34) 1928

◎軽自動車(125ccを超え250cc以下の二輪車)

軽自動車販売店協会
055(988) 4022

◎軽自動車(三輪・四輪)

軽自動車検査協会
055(988) 3847

◎二輪の小型自動車(250ccを超える二輪車)

沼津自動車検査登録事務所
050(5540) 2051

まちの 出来事

早春の大イベント開幕

第26回河津桜まつり

河津桜まつり実行委員会は3月11日、第26回河津桜まつりの来遊客数を発表しました。期間中(2月10日～3月10日)の来遊客数は89万3443人で、昨年(80万1330人)に比べて約11.5%増加しました。今年は開花が早かった上に花が長持ちし、河津川沿いの桜並木周辺は、連日多くの来遊客でにぎわいました。見頃宣言後の週末(2月21日)は、5万7888人の来遊客が訪れ、今季最高の人出を記録しました。まつりに花を添えるイベントも数多く行われ、早春の大イベントが閉幕しました。



花見客でにぎわう河津桜並木

県外や海外から夜桜散策に220人

河津夜桜ウォーク

河津桜まつり実行委員会主催の河津夜桜ウォークが2月19日と26日、河津桜観光交流館をスタート・ゴールに開催され、延べ約220人が幻想的に浮かび上がる夜桜を眺めながらウォーキングを楽しみました。イベントには、県内外からの観光客、中国や台湾などからの外国人旅行者、家族連れなどが参加し、約800本の河津桜が咲き誇る河津川沿いの桜並木を散策しました。



ライトアップされた桜並木を歩く参加者

力作の数々を感心しきりに眺める来場者



書道や短歌、区民の力作100点

浜区 ほのぼの文化展

浜区の「第23回ほのぼの文化展」が2月19日から21日にかけて、浜公民館2階で開催され、多くの地域住民や観光客が訪れにぎわいました。展示されたのは、書道、短歌、俳句、写真、絵画、ちぎり絵、手芸、版画、彫刻、押し花、生花、浜区の子ども会で作成した作品など約100点。来場者は、区民の皆さんが心を込めて作成した力作の数々を感心しきりに眺めていました。

パソコンの基本操作を学ぶ

さくらアカデミーパソコン教室

教育委員会主催の生涯学習講座「さくらアカデミーパソコン教室」が3月2日、河津中学校パソコン教室で開講し、受講を希望した20人は全5回の講座日程で、文書作成ソフト「ワード」による文字入力や文書設定、表の挿入などを学びました。講師に静岡パソコンサポートアクティビティの板垣徹氏を迎え、初回は用語の解説や文字入力などの基本操作を学びました。



文字入力や表の挿入などを学ぶ受講者

春をテーマにした楽曲を演奏



春の楽曲で来場者を魅了

河津桜まつりバイオリンコンサート

河津桜まつり実行委員会主催の第26回河津桜まつりバイオリンコンサートが2月27日、河津バガテル公園で行われ、地域住民や愛好者など約200人が来場し、バイオリニスト松尾依里佳さんが奏でる楽曲を聴き入っていました。コンサートでは、ビバルディの「春」、日本の春のメドレーなど全5曲が演奏され、終了後には宿泊券や特産品などが当たる抽選会が行われました。

自主防災活動の充実強化に

賀茂地域防災力強化セミナー

県賀茂振興局と町による賀茂地域防災力強化セミナーが3月15日、河津バガテル公園で行われ、賀茂管内の自主防災組織役員や地域防災指導員、防災士など約100人が参加しました。県職員や有識者が県第4次地震被害想定、避難所運営と事前対策、土砂災害の防止について、南海トラフ巨大地震発生時の人的被害想定や津波到達時間などを解説し、参加者は熱心に耳を傾けていました。



県第4次地震被害想定を聞き入る参加者

多くの来場者でにぎわう農産物の販売ブース



新鮮な農産物の販売など盛況

JA伊豆太陽東賀農業祭

第26回JA伊豆太陽東賀農業祭が3月5日、河津バガテル公園で行われ、地域住民や観光客など多くの来場者が訪れ、新鮮な農産物や加工品などを買い求めていました。園内オレンジリーでは、柑橘類やわさび、イチゴなどの農産物品評会やカーネーションの人気投票が行われたほか、JA青壮年部のビンゴゲームや稲取高校吹奏楽部の演奏などが会場を大いに盛り上げました。

子どもの成長に驚く やりがいのある毎日

野口 真実さん

のぐち まみ
笹原
23歳 B型 さそり座
町立さくら幼稚園

「子どもたちの成長には、いつも驚かされます。学ぶことが多く、毎日やりがいを感じています」と笑顔で話す野口真実さんは、さくら幼稚園に勤務して3年目を迎えるフレッシュさんです。先生を目指すきっかけは、自分を受け持ってくれた先生方や幼稚園教諭と保育士の資格を持ち、現在伊東市にある保育園で勤務している母の存在です。

小学2年生の頃には、既に幼稚園の先生になりたいと思い、年長から始めたピアノも中学を卒業するまで習い続けました。昨年度は、そら組の担任として、初めて年長児のクラスを受け持ちました。昨年12月の表現会では、絵本「浦島太郎」を題材に、セリフや動きをみんなで考え、オリジナルティを加えた内容で挑みました。「当日は多くの人が見守るなか、一人一人が力を合わせて楽しみながら役を演じる姿に、感動をもらいました」と、とてもうれしそうに話してくれました。



Refresh 4 ～サークル活動を紹介します～

社会人になっても バスケットができる場所として…

バスケットボールサークル

ブラックス

町B&G海洋センター体育館で毎週日曜日、中学生から50代までの幅広い世代が参加し、社会人の公式試合や技術の向上、バスケットを通した多世代間の交流を目的に活動している。



町B&G海洋センター体育館で毎週日曜日の夜間、中学生から50代までの幅広い世代が参加し、20年以上活動しているバスケットボールサークル「ブラックス」を紹介します。

河津・東伊豆の在住者を中心とした男女約20人が、伊東市で開催される公式試合や技術の向上、活動を通した多世代間の交流などを目的に、練習に励んでいます。昨年からは、伊東市で活動する愛好者も参加し、共に切磋琢磨しています。また、河津出身者の縁で

毎年夏には、愛知県で活動するバスケットボールサークルとの交流試合なども行っています。

チームの監督を務める中村安信さん「見高浜」は「奥が深いため、いくつになっても楽しめます。社会人になっても河津でバスケットボールができる場所として、今後も活動が続いていくよう願っています」と話してくれました。

久しぶりにバスケットをしたい人や興味がある人は、ぜひ体育館に足を運んでみてください。



図書館だより

H28.4
No.156

<http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp>

【開館時間】

9:00～18:00 土・日は17時まで

【休館日】月曜・祝日・月末日

【問い合わせ】

町立文化の家図書館 ☎34-1115

図書館カレンダー 4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■ は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
 幼児向け 14時30分～
 4月3・10・17・24日
 (毎週日曜日)

乳幼児向けの読み聞かせ
 「はらぺこあおむしの会」
 0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
 2・3歳児向け 10時40分～11時
 4月7・14・21・28日
 (毎週木曜日)
 幼児向け 10時～10時30分
 4月9日
 (第2土曜日)

小学生向けの読み聞かせ
 「時間のはこぶね」
 小学生向け 15時50分～16時20分
 4月13・20・27日
 (水曜日)

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

平成27年度ベストリーダー

平成27年度文化の家でのベストリーダー（たくさん読まれた本やDVD）を紹介します。

- *一般書** 1位 火花 又吉 直樹/著
 2位 ラプラスの魔女 東野 圭吾/著
 3位 東京・横浜 (まっぶる)



火花

トミカコレクション2014

- *児童書** 1位 トミカコレクション2014
 2位 アリエルのお城ものがたり 斎藤 妙子/著
 2位 ベイマックス アイリーン トリンブル/著

- *DVD** 1位 チップとデール
 2位 トムとジェリー
 3位 トイストーリー

作家・早見和真さん講演会

作家・早見和真さんによる講演会が3月13日(日)、文化の家図書館で行われ、町内外から100人近くが参加しました。講演では、作家になった経緯から河津で過ごした6年間の執筆生活など語って頂きました。早見さんは2010年から河津での執筆生活を送られ、その間書き上げたミステリー小説「イノセント・デイズ」で日本推理作家協会賞を獲得されました。伊豆の若者への熱いメッセージを頂き、会場の参加者も真剣に聞き入っていました。また、「伊豆には感謝しかありません」と話し、来年1月から伊豆を舞台にした小説を連載する考えを語りました。



「伊豆をテーマに直木賞をとりたい」と語る早見さん



図書館にもサインを頂きました



語りかけから、始めよう。
 今月のブックスタート

と き：4月21日(木) 13時～
 ところ：保健福祉センターふれあいホール
 対象者：平成27年12月生まれの赤ちゃん



新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書 名 (一般書)	著 者 名	出 版 社
天才	石原 慎太郎	幻冬舎
教場2	長岡 弘樹	小学館
神剣人斬り彦斎	葉室 麟	角川春樹事務所
献立の主力選手！ かしこいおかず	朝日新聞生活グループ/編	朝日新聞出版
スローピッチジャーク 完全バイブル西本康生の世界	樫出版社	

書 名 (児童書)	著 者 名	出 版 社
おやすみ、ロジャー 魔法のぐっすり絵本	カール＝ヨハン・エリオン/著 三橋 美穂/訳	飛鳥新社
とんでもない	鈴木 のりたけ	アリス館
いつだってともだち	降谷 なな/絵 内田麟太郎/作	偕成社
どうぶつのおばけずかん	斉藤 洋/作 宮本えつよし/絵	講談社
幼い子は微笑む	いせひでこ/絵 長田 弘/詩	講談社

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付

日時 4月18日(月)
13時30分～15時30分
5月2日(月)
13時30分～15時30分
場所 保健福祉センター 第2相談室

■育児相談

子育てには悩みがつきもの…。一人で悩まないで相談してください。

日時 5月10日(火)
9時30分～11時30分
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食、育児相談
歯科衛生士による歯科相談、
フッ素塗布（希望者）
持ち物 母子健康手帳



3月16日、くれよんくらぶ運動あそび(教養娯楽室にて)

■のびのび発達検査

2カ月に1回、児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談を行っています。子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人、利用したい人は、保健福祉課まで連絡してください。

●今月のテーマ

子どもの むし歯予防

保健福祉課 ☎34-1937

①むし歯菌の量
生まれたばかりの赤ちゃんには、むし歯菌はいません。主な感染源は両親や祖父母などの家族です。その感染が遅くなればなるほど、むし歯になりにくいと言われています。お子さんと同じ箸やスプーンを共有しない、食

近年、むし歯がある子どもの数が減少しているのをご存知ですか？ そんな中、賀茂地域は県内でもむし歯がある子どもの割合が多い地域となつています。むし歯の原因となる3つの要素をコントロールし、むし歯を防ぎましょう。



子どもをむし歯から守りましょう

②歯を守る力
歯磨きでむし歯の原因となる歯垢を除去しましょう。また、その際にフッ素入りの歯磨き剤を使用すること

べかけのものをあげない、家族がむし歯治療をするこ
とで、むし歯菌の感染を防
ぎましょう。

で歯の再石灰化が促進され、むし歯になりにくくなります。だ液がたくさん出るように、よく噛んで食べる習慣をつけることも大切です。

③食生活習慣
間食をだらだら食べていると口の中が酸性になり、むし歯菌の活動が活発になります。特にジュースやアメは砂糖が口の中に留まる時間が長くなり、あつという間にむし歯になってしま
うので、注意が必要です。
町では健診や育児相談で希望者にフッ素塗布をしています。幼少期からの習慣づけで、子どもをむし歯から守りましょう。

保健福祉課 関 真由美 保健師

妊婦さんご本人が届出する場合の必要書類

①妊婦さんご本人の身元の確認と②個人番号(マイナンバー)の確認が必要です。

個人番号カードを持っている場合	個人番号カードで①身元の確認と②個人番号(マイナンバー)の確認が可能です。個人番号カードのみをご持参ください。	
個人番号カードを持っていない場合	①身元の確認	写真付き書類(運転免許証またはパスポートなど)であれば1種類、写真がない書類(医療保険証または年金手帳など)であれば2種類をご持参ください。
	②個人番号(マイナンバー)の確認	番号通知カードまたは個人番号(マイナンバー)が記載された住民票の写しなどをご持参ください。

母子健康手帳交付時に マイナンバーの提示を

社会保障・税番号制度が開始され、母子健康手帳の交付時に、個人番号(マイナンバー)の提示が必要となりました。届出人が本人の場合は、左記の書類をご持参ください。代理人の場合は、事前に保健福祉課までご連絡ください。

【問い合わせ】
保健福祉課健康係 ☎34-1937

高台の避難所に避難する笹原区民



東小学校へ避難した見高浜区民

news

津波襲来を想定して高台へ 津波避難訓練

津波避難訓練が3月13日、津波浸水想定地区（浜、笹原、田中、下峰、谷津、縄地、見

高浜地区）の自主防災会で行われ、866人が参加し、避難所までの経路や所要時間を確認しました。

訓練は午前10時の同報無線による放送を合図に、駿河トラフから南海トラフを震源域とする大規模地震が発生し、町内が震度6弱の揺れに見舞われ、地震発生から17分後に第1波の津波が襲来する想定のもと実施しました。

参加者は、地区で指定した避難所や高台などへ足早に避難し、避難経路や所要時間、情報伝達、図上訓練などを行いました。

news and info

news

寄附の御礼に 魅力あふれる特産品を 平成28年度ふるさと納税返礼品事業

町では、ふるさと納税制度を活用した町内産業の活性化を目的に、ふるさと納税返礼品事業に取り組んでいます。

町内で協力事業者を募集し、22件の事業者から118品目が承認を受け、ワサビやミカンなどの農産物、伊勢エビやサザエなどの海産物、花苗や

雑貨、宿泊や乗馬、ダイビング、食事券などの招待型返礼品が数多く揃いました。

●返礼品認定事業者を
随時募集しています

町では引き続き、返礼品認定事業者を募集しています。

対象 町内に事業所がある法人または団体・個人で町税な

どの滞納がない人

内容 町内で栽培、製造、加工、販売されている商品や農林水産物、町内施設で提供されるサービスなど（※季節限定・数量限定可）

提供期間 認定日から平成29年3月31日（金）まで

価格の設定や事務手続きなど、詳しい内容はお問い合わせください。申込用紙は、町ホームページまたはまちづくり推進課に用意しています。

問 まちづくり推進課
（34）1924

news

雇用創出や子育て支援など 町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定

町総合戦略策定委員会（吉田重好委員長）は2月18日、答申書を相馬宏行町長に提出し、町は検討結果を踏まえ「河津町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

同戦略は、2060年に町の人口が現在の半数（約3800人）と予測される現状の緩和に、合計特殊出生率の向上や雇用確保、移住や就業促進、観光産業の活性化などの各種事業に着手し、5年間で



総合戦略と概要版は町ホームページで公開しています

人口減少に歯止めをかける取り組みです。

平成28年度は、町総合戦略推進会議（仮称）を設置し、各種事業の情報共有や事業検証および提案などを行います。



返礼品は全118品。河津バガテル公園のバラ苗(左)や舟戸の番屋で利用可能な海鮮BBQセット券(上・写真はイメージ)など、内容はさまざまです

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話
できます。事前に電話
予約してください。

日 時 4月19日(火)

13時30分～

1人20分程度 団体不可

場 所 役場町長室

予約受付 4月11日(月)～15日(金)

問 まちづくり推進課 ☎34-1924



津波災害警戒区域の指定について

津波防災地域づくりに関する法律に
基づき、県では下記区域を津波災害警
戒区域に指定しましたのでお知らせし
ます。印刷物の縦覧も可能です。

指定区域 浜、笹原、谷津、縄地、見高

指定年月 平成28年3月15日

問 下田土木事務所

企画検査課 ☎24-2113

総務課 ☎34-1913

春の全国交通安全運動

4月6日から15日まで、春の全国交通
安全運動が実施されます。後部座席を
含めた全ての座席のシートベルト着用
など、交通ルールを徹底しましょう。

問 総務課 ☎34-1913

森の力再生事業の継続と課税期間の延長

県は荒廃した森林を再生し、山地災
害の防止などに努めるため、皆さまに
森林づくり県民税をご負担いただき、
平成18年度から森の力再生事業を実施
してきましたが、この10年間で新たに
荒廃が進行していることから、平成28
年度以降も事業を継続するため、課税
期間を5年間延長し、平成32年度までご
負担をお願いすることとしました。

荒廃森林を再生し、森の恵みを次世
代に継承するため、引き続きご理解を
お願いします。

問 県税務課 ☎054-221-2337

賀茂農林事務所 ☎24-2082

国家公務員採用試験

国家公務員採用一般職試験(大卒程度
試験)を次のとおり行います。

試験日 第一次試験 6月12日(日) 第
二次試験 7月19日(火)～8月4日(木)

受験資格 ①昭和61年4月2日～平成7年
4月1日生まれの人 ②平成7年4月2日以
降生まれの人で、大学を卒業した人お
よび平成29年3月までに大学を卒業する
見込みの人など

受付期間 4月8日(金)9時～20日(水)

受信有効 インターネットで下記へ

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

問 人事院中部事務局

☎052-961-6838

県農業振興基金協会助成事業の募集

県農業振興基金協会は、平成28年度
の助成事業を募集しています。

助成対象は、農業者などのグループ
が実施する農業生産技術の改善、新商
品開発や販売促進、地域づくり活動な
どの意欲的な取り組みで、助成額は事
業費の2分の1以内です。

申請には、所定の申請書を作成のう
え、5月上旬に行われる事前審査を受
けることが必要です。助成対象や申請
手続きなど、詳しくはお問い合わせく
ださい。

問 公益社団法人県農業振興基金協会

☎054-284-9545

満70歳以上の皆さんに寿回数券を発行します

満70歳以上の皆さんが利用できる南
伊豆東海バスの平成28年度「河津町寿
回数券」を発行します。

対象者 満70歳以上の町民

回数券 1,300円分の回数券を500円で
販売します。一人1カ月で5冊まで。

購入方法 役場総務課で対象者である
証明を受け、南伊豆東海バス河津駅案
内所で購入してください。やむを得ず

役場へ来ることができ
ない人は、証明書を郵
送しますので総務課ま
でご連絡ください。



回数券の払い戻し

1冊全てが未使用なものは、平成28年4月
末まで案内所で払い戻しができます。

使用期限 平成29年3月31日

問 総務課 ☎34-1913

4施設で「ふれあい看護体験」参加者募集

「ふれあい看護体験」は、住民に保健
医療福祉施設で施設見学や簡単な看護
体験、関係者との交流などを行うイベ
ントです。

応募方法 郵便往復ハガキに次の事項
を記入して、希望施設のふれあい看護
体験係へ直接申し込んでください。

往信裏面 ①希望施設名と希望日 ②住

所 ③氏名(フリガナ) ④年齢 ⑤性別
⑥職業(学生・事務職など) ⑦電話番号
⑧洋服サイズ ⑨応募の理由 ⑩体験
を何で知ったか

返信表面 ①住所 ②氏名

応募締切 4月22日(金) 必着

問 県ナースセンター ☎054-202-1761

<http://www.shizuoka-na.jp/>

募集施設	日 時	1日の 受入人数	住 所
下田メディカル センター	5月9日(月)～27日(金) 9時～15時 土日除く	5～6	〒415-0026 下田市6丁目4-10
介護老人保健施設 ふれあいの下田	5月10日(火)～12日(木) 8時30分～17時	1	〒415-0013 下田市柿崎32-10
伊豆東部総合病院	5月21日(土) 9時～15時30分	6	〒413-0411 東伊豆町稲取17-2
西伊豆健育会病院	5月17日(火)～19日(木) 9時～16時	2	〒410-3514 西伊豆町仁科138-2

暮らしの情報

ひとの動き

戸籍だより

(2月1日～29日届出)

人口と世帯

(3月1日現在)

人 口	7,598 人	前月比 (－5)
(男)	3,671 人	
(女)	3,927 人	
世帯数	3,330 世帯	前月比 (+4)

相 談

行政相談と生活相談

日 時 4月20日(水) 10時～15時

場 所 保健福祉センター
展示室

問 町民生活課 ☎34－1932

身近なこと生活相談へ

日 時 5月6日(金) 10時～15時

場 所 保健福祉センター
ボランティア団体室

問 社会福祉協議会 ☎34－1286

日本年金機構出張相談

日時・場所

4月22日(金) 河津町役場

5月13日(金) 下田市役所 (要予約)

9時30分～11時30分 13時～14時

問 町民生活課 ☎34－1932

(予約は下田市役所国保年金係 ☎22－3922まで)

障がい者のための就労相談会

障がいのある人の就職や生活面での相談に応じます。障害者手帳をお持ちでない人の相談にも応じます。

日 時 毎月第3火曜

13時30分～15時30分

場 所 保健福祉センター1階 相談室

問 賀茂障害者就業・生活支援センター
「わ」 ☎22－5715

賀茂広域消費生活センターがオープン

県と賀茂地区1市5町で運営する「賀茂広域消費生活センター」がオープンしました。電話や面談で、専門の相談員が悪質商法による被害などの消費生活に関する相談や離婚や相続などの生活上に関する相談に応じます。相談は無料・秘密厳守です。

消費生活相談 ☎24－2299

県民相談 ☎24－2199

平日9時～12時、13時～15時(土日祝日および年末年始を除く)

施設所在地 下田市中531-1

県下田総合庁舎6階

問 県県民生活課 ☎054－221－2175

鉄砲刀剣類登録審査会

登録証のない状態での鉄砲刀剣類の所持は不法所持となります。

日 時 5月17日(火)、12月6日(火)
(鉄砲が登録できるのは5月17日です)

場 所 県東部総合庁舎 別館4階
第3会議室(沼津市高島本町1-3)

受付時間 9時30分～11時30分

問 県教育委員会文化財保護課

☎054－221－3158

犬・ねこの引き取り

飼い主のいない犬・ねこに限ります

日 時 4月20日(水)

10時40分～10時50分

場 所 役場前駐車場

問 町民生活課 ☎34－1932

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について

年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます

(電話健康相談専門事業者への委託事業)



※河津町民専用のフリーダイヤル番号



店内のキッズスペース

kawa-jin

かわづの



美容室「Chou Chou」

正木 百恵さん

まさき ももえ

沢田

沢田にある美容室「Chou Chou」を経営。店名はフランス語で「お気に入り」。子ども連れでも安心して来店できるキッズスペースを完備し、地域に愛され続ける美容院を目指す。

お客さまと支えてくれる家族に感謝！

茶色と白を基調とした温かみのある店内で、取材を受けてくれた正木百恵さんは、沢田にある美容室「Chou Chou」を営んでいます。フランス語で「お気に入り」を意味する店名は、地域の皆さんに愛され続ける願いを込めて名付けたそうです。

美容師を目指すきっかけは、南伊豆町で美容院を経営している叔母の存在です。小さい頃からよく遊びに行き、カットやブライダルの着付けを手掛ける姿を見て、自身も興味を持つようになり、美容師を志すようになったそうです。

店内に設けたキッズスペースは、正木さんが育児をしている中で、(子育て中の人も安心して立ち寄

ってもらいたい) と思いついたのだわりの場所です。念願だったお店をオープンして5年、次女・佑空さんを背負いながら仕事場に立つ日々を振り返り、「お客さまが子どもと遊んでくれたり、ミルクを飲ませてくれたりしたことも…。

お客さまや支えてくれる家族には、本当に感謝しています」と恐縮しながら当時の様子を話す正木さんですが、気さくで明るい人柄が周囲に親しまれていると感じます。

「お子さま連れでも安心してご来店いただけるキッズスペースを完備しています。今後とも老若男女問わず、皆さまのお気に入りとなる店を目指します」と笑顔で抱負を語ってくれました。

ちやうとくわわ

4月の人事異動で広報担当から離れることになりました。あつという間に過ぎた3年間でしたが、カメラを片手に町内のさまざまな取り組みやイベント取材し、多くのことを学ぶことができました。取材や編集には、多くの人たち

のご協力とご指導をいただき、毎号発行することができました。本当にありがとうございます。これから気持ち新たに、異動先で頑張りたいと思います。今後も町民役で温かみのある広報かわづをよろしく願います。(k)

姉妹都市長野県白馬村通信

第52回白馬少年スキー大会



表彰式で入賞を喜ぶ子どもたち

大会期間中は例年より雪が少ない状況で天候も不安定でしたが、子どもたちは日頃の練習の成果を発揮していました。

その中でも白馬の小中学生たちは各種目で活躍し、多くのはくばっ子たちが入賞しました。

1月30日(土)から2月14日(日)にかけて、第52回白馬少年スキー大会が白馬岩岳スノーフィールドにて開催されました。